



# ほそい

Interior-HOSOI mail magazine  
Vol.28 made by G.Y.K

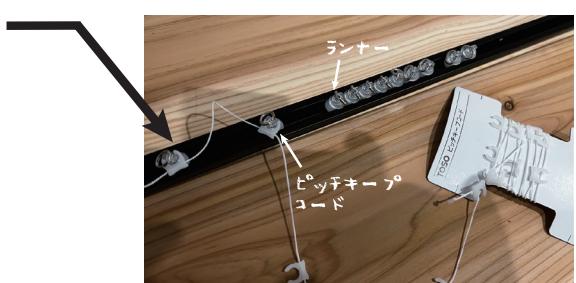
こんにちは。メルマガ 28号は  
カーテンの仕上げ  
の紹介です。  
『ピッチキープコード  
VS シャープ加工』

今年はとても梅雨明けが早くなりそうですね！  
この季節は蒸し暑くジメジメしているので、熱中症に要注意!!です!!  
今回ご紹介するのは、カーテンの納まりの種類についてです。  
その名も『ピッチキープコード VS シャープ加工』。  
どちらもカーテンをスッキリ納めることのできるカーテン加工方法なのですが、  
見た目が対照的なんです。ちょっとニッチな特集ですが是非参考にしてみてください！

## そもそも、ピッチキープコードって？

通常のフラットカーテンに  
**均一にウェーブを付けることのできる紐！**のこと。  
右写真のように歯のようなクリップ部分を、  
カーテンレールのランナーに固定することで、  
均等にウェーブをつけることができちゃいます！

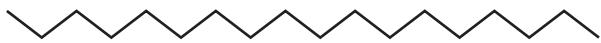
ウェーブの形はこのようになります。**なみなみ！**  
閉めた際もカーテンに立体感を加えることができます。  
「ボリュームが多いのも嫌いだけど、  
布らしさも残したイメージが良いな…」  
「フラットカーテンの裾のもたつきが気になる…」  
そんな時にオススメです！



VS



## シャープ加工ってなに？



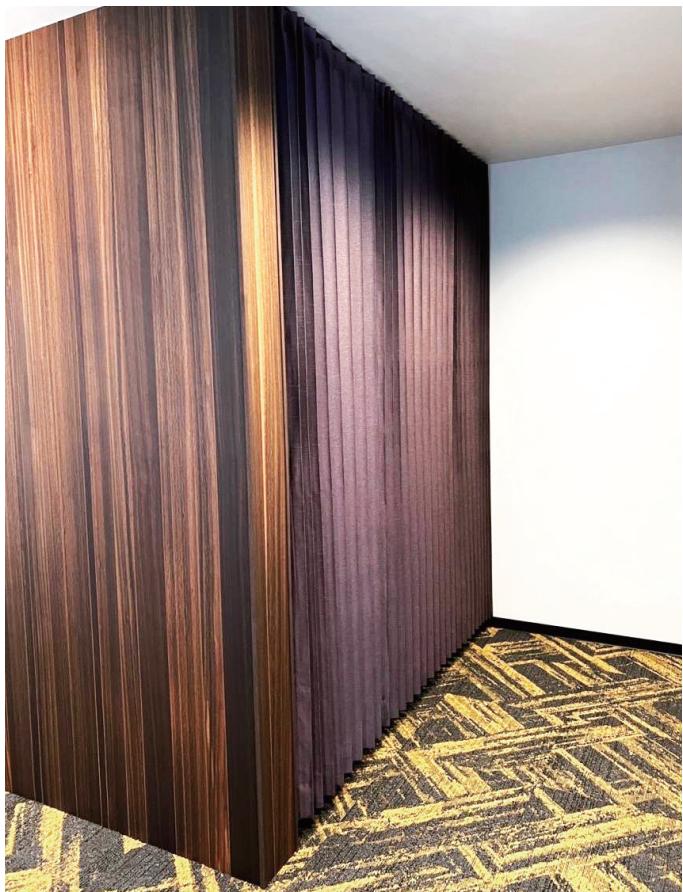
シャープ加工とは、その名の通り仕上がった際のカーテンのウェーブがギザギザで、とってもシャープに仕上がる特殊加工のこと！イメージとしては、セーラー服のスカートのギザギザ（プリーツ）に近い形状です。（笑）右写真のように、均一なラインを出すことが可能です。

「カーテンの存在を直線的なラインで表現したい」  
「和室にカッコよく納めたい時」  
「束ねた時のボリュームを最小限にしたい」  
そんな時にオススメです！



※シンコールの特定の商品に可能の加工方法です。

## 施工イメージはコチラ！！



みなみ vs ギザギザ。みなさまどちらがお好みでしたでしょうか。  
カーテンの加工方法だけで、印象がガラッと変えることができるとしても  
魅力的なアイディアだと思いました♪

ズバリこれがしたかった！という方がいらっしゃったら幸いです♪